

令和5年5月26日

御嵩町議会
議長 高山 由行 様

新庁舎等建設特別委員会
委員長 安藤 信治

新庁舎等建設特別委員会最終報告書

本委員会に付託されている事件に関し、これまでに行ってきた調査研究について報告します。

1. 経過

平成28年9月1日に新庁舎整備特別委員会が設置され、住民懇談会において得た貴重な意見を基にして、委員会、協議会を重ね、各種調査・研究の成果が積みあげられてきました。結果、平成29年12月の第二次中間報告では、新庁舎の移転候補地として、21号バイパスエリアが他の候補地より優位性が高いと評価しています。令和元年5月の最終報告書では、スピード感をもって新庁舎の建設を推し進めるとともに、完成及び供用開始まで引き続き町が進める基本計画・基本設計や実施設計等の点検、検証並びに議会関係施設の議論等を積極的に行っていくための特別委員会の存続が求められました。

その最終報告書の意向を引き継ぎ、新庁舎等の建設に向け次の3項目について調査研究等を行うため、令和元年8月30日に「新庁舎等建設特別委員会」を設置しました。

1. 新庁舎を拠点としたまちづくり及び行政機能に関すること
2. 新庁舎の建設スケジュールに関すること
3. 新庁舎建設に関する情報発信に関すること

上記3項目の調査研究等を行うため特別委員会を12回、協議会を12回、全員協議会等を実施してきました。しかし、令和3年12月を前後して前特別委員会の議長報告に相反する思いを訴える議員が出てきたため、その訴えについての協議、議論に時間をとられ、付託を受けた3項目の調査研究等に対する成果を議長報告としてまとめられませんでした。建設予定地の農地法手続きが滞る中、住民説明会への御嵩町議会議員としての出席についても特別委員会で協議しましたが、全員参加で臨めず議会としての説明責任を果たせなかったことも併せて報告させていただきます。

※ 詳細は、別添「新庁舎整備特別委員会調査の経緯等」を参照

2. 最終まとめ

令和元年8月に新庁舎等建設特別委員会が設置された以降は、議会として取り組むべき課題等について調査・研究・協議を積み重ねてきました。新型コロナウイルス感染症が猛威を振う中であったことから、町民の皆さんからの意見を聴取する機会である議会住民懇談会が開催できなかったことは大変残念でありました。

その間、建設予定地の農振除外申請、それに続く農地転用許可申請に思いもよらない時間を要し、令和3年12月の第4回定例会に提出された新庁舎等建設用地購入費約1億9千万円を含む一般会計補正予算（第7号）すべてに反対する議員が現れました。これを境に新庁舎等の21号バイパスエリアへの新築移転、防災対策としての造成工事費を含む約78億円の総事業費、中保育園等の公共施設の建設予定地への集約化等について種々の異論が出始め、議員間において特別委員会の設置目的や議長報告の意義に対する見解、考え方に齟齬が生じてきたことから、建設推進に向けての協議、議論へと発展させることができませんでした。結果、本特別委員会に付託されていた調査研究3項目については、深く探求されず統一した成果を導き出すことができませんでした。

本最終報告書は、本特別委員会内での意思、見解に相違が生じている実態、実情を後に残すため、別紙1「多数意見」、別紙2「少数意見」を本報告書に添付することといたします。

最後になりますが、平成28年9月以降の新庁舎整備に関する議長報告は、御嵩町議会の意思等を決定してきたものと認識しています。この意思決定等を、今後、議員一人ひとりがどのように位置づけ、建設に向けてどのような姿勢で取り組んでいくべきか、徹底的に議論されることを申し添えて本特別委員会の議長報告とさせていただきます。

<新庁舎等建設特別委員会の経緯等>

年月日	名称	協議内容
令和元年8月30日(金)	特別委員会(第1回)	委員長・副委員長の選任
令和2年5月1日(金)	特別委員会(第2回)	委員長の辞任及び選任
令和2年5月27日(水)	特別委員会協議会(第1回)	執行部との意見交換会
令和2年6月8日(月)	特別委員会協議会(第2回)	新庁舎等建設について
令和2年7月6日(月)	特別委員会協議会(第3回)	新庁舎等建設について
	特別委員会(第3回)	特別委員会報告書について
令和2年7月13日(月)	特別委員会協議会(第4回)	新庁舎等建設について
令和2年7月29日(水)	特別委員会協議会(第5回)	新庁舎等建設について課題抽出 新庁舎の議場形態について
令和2年10月8日(木)	特別委員会協議会(第6回)	議会ゾーンについて議員及び建築事務所との協議
令和2年11月18日(水)	特別委員会協議会(第7回)	議会ゾーンについて議員及び建築事務所との協議
令和3年1月20日(水)	特別委員会協議会(第8回)	議場システムについて議員及び建築事務所との協議
令和3年2月3日(水)	特別委員会協議会(第9回)	議場システムについて
令和3年2月12日(金)	特別委員会協議会(第10回)	①新庁舎等へのバイオマス利活用について ②新庁舎等建設に係る財政計画について ③新庁舎等建設進捗状況について
令和3年6月29日(火)	特別委員会(第4回)	新庁舎等建設進捗状況(法令手続)について
令和3年7月21日(水)	特別委員会(第5回)	新庁舎等建設進捗状況について
令和3年11月12日(金)	特別委員会(第6回)	新庁舎等建設進捗状況について
令和4年2月10日(木)	特別委員会協議会(第11回)	令和4年度新庁舎等建設事業費予算について
令和4年4月4日(月)	全員協議会	①農地転用許可申請書類の県進達について
		②木材調達現場視察について
令和4年4月26日(火)	現場視察	新庁舎等整備に係る木材調達
令和4年5月25日(水)	全員協議会	新庁舎等整備事業の進捗について
令和4年6月2日(木)	全員協議会	新庁舎等整備事業の進捗について
令和4年6月9日(木)	全員協議会	新庁舎等整備事業の進捗について
令和4年6月14日(火)	全員協議会	新庁舎等整備事業の進捗について
令和4年6月15日(水)	全員協議会	新庁舎等整備事業の進捗について

令和4年7月7日(木)	全員協議会	新庁舎等整備事業について
令和4年7月15日(金)	全員協議会	新庁舎等整備事業に係る関係者説明会について
令和4年7月18日(月)	関係者説明会	新庁舎等整備事業に係る説明
令和4年8月16日(火)	特別委員会(第7回)	①新庁舎等建設進捗状況について ②杉山第三学園との意見交換会について
令和4年8月23日(火)	特別委員会(第8回)	①新庁舎等整備事業に係る説明会の開催について ②杉山第三学園との意見交換会について
令和4年9月18日(日)	町民説明会	新庁舎等整備事業に係る説明
令和4年9月20日(火)	町民説明会	新庁舎等整備事業に係る説明
令和4年9月22日(木)	町民説明会	新庁舎等整備事業に係る説明
令和4年10月5日(水)	杉山第三学園との意見交換会	新庁舎等整備事業の早期実現に向けて
令和5年2月15日(水)	特別委員会(第9回)	新庁舎等整備事業について
令和5年4月14日(金)	特別委員会協議会(第12回)	特別委員会最終報告について
令和5年4月20日(木)	特別委員会(第10回)	特別委員会最終報告について
令和5年4月27日(木)	特別委員会(第11回)	特別委員会最終報告について
令和5年5月12日(金)	特別委員会(第12回)	特別委員会最終報告について
令和5年5月14日(日)	関係者説明会	新庁舎等整備事業に係る説明

別紙1【多数意見】

新庁舎等整備事業は、現庁舎が抱えるさまざまな課題（耐震性、防災・減災対策、情報化対策、バリアフリー対策等）を早期に解決することを目的として町と議会が一丸となって積極的に推進してきました。半世紀に一度ともいわれる最重要事業であり、将来のまちづくりの拠点機能を担うべく21号バイパスエリアに、新庁舎と保育園、児童館、防災ホール、防災広場を一体的に整備することで、御嵩町の未来への希望、発展の可能性を期待する一大プロジェクトであります。

特に耐震基準を満たしていない現庁舎、中保育園、中児童館の整備は急務であり「命に関わる問題」として、議員全員がスピード感を持って取り組むべき最優先課題であると認識しております。

総事業費については、御嵩町の将来のまちづくりの方向性を担う一大プロジェクトであることから多大な費用を要するものの、負担ではなく将来に向けた「生きた投資」として考えています。町からは、新庁舎等建設後の健全な財政運営について理論的、合理的に検証された財政シミュレーションが示されています。今後、その健全財政の維持についての根拠等を町民の皆さんに明確に示し、正しい情報として正確に伝えていくべきであります。

以上の点を踏まえ御嵩町議会として、これからの社会情勢や町民のニーズを冷静に見極め、21号バイパスエリアに建設される新庁舎等が将来のまちづくりの礎となるよう、引き続き町と一丸となって新庁舎等整備事業を推進していくことを望みます。

大沢まり子、山田儀雄、安藤雅子、安藤信治、奥村悟、清水亮太

別紙2【少数意見】

新庁舎等整備事業については、令和3年第4回定例会に於いて約78億円という総事業費が初めて明らかにされました。約78億円は御嵩町の一般会計予算に匹敵する金額であり、受け入れられるものではありません。

また、新庁舎予定地はハザードマップで浸水想定区域に入っています。執行部は盛土で対応するとの説明ですが、そのような場所に移転することは避けるべきであると考えます。

中保育園・中児童館については、最初から新庁舎計画に組み込まれており、説明を受ける場も議論する場もありませんでした。

最後に、新庁舎計画が町民への説明不足であったと言わざるを得ません。新庁舎計画について町民の理解と賛同を得るには、丁寧な説明が欠かせません。

以上の理由から、私たち4名は新庁舎計画に対し、反対の意思を表明しています。

今後、町民の理解と賛同が得られるような態勢で臨んで頂くことを希望します。

谷口鈴男、伏屋光幸、福井俊雄（令和5年4月30日議員辞職）、岡本隆子